

令和5年9月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会議事録

日時：令和5年9月2日（土）15：00～18：00

場所：ハービス PLAZA 5階 会議室（第8,9,10）

会 長：藤本啓治 会長代行：小林正之
副会長：白木隆士 木下裕介 堀口泰輔 中谷晃之
理 事：明石健一 榎本 誠 大窪 博 荻野 晃 片岡英一郎 貴島浩二 岸本英樹
小坂理也 清水広太 神藤佳孝 調子和則 中野晋吾 橋本和喜 長谷川利雄
邊見俊一 前中孝文 増田 博 宮口正継 宮崎 浩 宮島茂夫 宮田重樹
村上仁志 山口眞一 山本善哉 吉村弘治 和田孝彦
監 事：栗本一孝 山本 哲
オブザーバー：右近良治 特別出席者：早石雅宥（敬称略）

[協議事項]

1、令和5年6月 OCOA 理事会議事録の承認

中野理事

承認された

[協議事項]

2、研修会実施予定

堀口副会長

下記のとおり、承認された

第363回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年9月16日 ハイブリッド開催）

現地会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪駅前（現地50名）共催 第一三共

受付：岸本 英樹 先生

講演Ⅰ「手外科領域における末梢神経障害 up to date -神経障害性疼痛の診断と治療-」

座長 木下 裕介 先生

講師：宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院

整形外科 主任部長 高松 聖仁 先生

日整会 N8、10、Re 日医 63

講演Ⅱ「グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症の病態と管理」

座長 吉村 弘治 先生

講師：そうえん整形外科 骨粗しょう症・リウマチクリニック 院長 宗圓 聰 先生

日整会 N4、7、SS 日医 77

第364回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年10月21日 対面開催）

現地会場：ANA クラウンプラザホテル大阪）共催 帝人ヘルスケア

受付：片岡 英一郎 先生 総合司会：明石 健一 先生

講演Ⅰ「多職種地域連携を基盤とした骨粗鬆症治療の実際とその結果

「椎体骨折・大腿骨近位部骨折は減少しているのか？」

座長：宮崎 浩 先生

講師：沖本クリニック（整形外科）院長 沖本 信和 先生

日整会 N4、11、SS 日医 77

講演II「Expandable Cageを知る -アプローチ別の腰椎椎体間固定術-

座長：村上 仁志 先生

講師：日本赤十字社大阪赤十字病院 整形外科 主任部長 坂本 武志 先生

日整会 N7、SS 日医 9

日本リウマチ学会（講演I、II）（各々1単位） 日本骨粗鬆症学会（講演I）5単位

JCOA 理事会 in 大阪（令和5年10月22日）

第365回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年11月18日 対面開催）

現地会場：リーガロイヤルホテル大阪）共催 久光製薬

受付：山本 善哉 先生 総合司会：橋本 和喜 先生

講演I「肩の痛みに対するアプローチ ～保存治療から手術まで～」

座長：中川 浩彰 先生

講師：神戸大学医学部附属病院 整形外科学 助教 美船 泰 先生

日整会 N9、13申請中 日医 61申請中

講演II「人生100年、痛みなく逝きたい -エコーを用いた運動器疾患へのアプローチ」

座長：中塚 映政 先生

講師：和歌山県立医科大学整形外科学講座 講師 石元 優々 先生

日整会 N7、11、SS申請中 日医 9申請中 日本リウマチ学会（講演I、II）（各々1単位）

第366回大阪臨床整形外科医会スポーツ研修会（令和6年1月20日 WEB開催）

配信場所：しんとう整形外科・リウマチクリニック）OCOIA 単独開始

講演I「膝関係」 座長：中野 晋吾 先生

講師：大阪医科薬科大学整形外科学教室講師 大槻 周平 先生 日整会 N 日医

講演II「肩関係」 座長：吉村 弘治 先生

講師：大阪医科薬科大学整形外科学教室講師（准）長谷川 彰彦 先生 日整会 N 日医

講演III「足関係」 座長：堀口 泰輔 先生

講師：大阪医科薬科大学整形外科学教室講師（准）嶋 洋明 先生

日整会 N 日医

第367回大阪臨床整形外科医会研修会（令和6年2月17日 WEB開催）共催 科研製薬

講演I「膝？」 座長：岸本 成人 先生

講師：神戸市立医療センター中央市民病院 副院長 安田 義（やすだ ただし）先生

日整会 N 日医

講演II「骨粗鬆症？」 座長：小坂 理也 先生

講師：西宮協立脳神経外科病院 副院長 瀧川 直秀 先生 日整会 N 日医

3、令和6、7年度 OCOIA 人事案

藤本会長

案 <令和6・7年度 一般社団法人大阪臨床整形外科医会 組織表> 2023.9.2

会 長	小林 正之	JCOA 対策、医政、地域情報
会長代行	白木 隆士	医療保険、広報、災害対策定款、
副会長	木下 裕介	定款、骨と関節の日、大阪マラソン、経理(副)
副会長	堀口 泰輔	総務、療法士、リクルート
副会長	中谷 晃之	経理
副会長	宮崎 浩	学術、介護保険・運動器リハ SAT

監事	黒田 晃司	栗本 一孝	森本 清一	山本 哲	前中 孝文
議長	右近 良治				
副議長					
裁定委員	前野 岳敏	三橋 二良			

右近良治先生*は理事会・常任理事会オブザーバー兼任する。

<常任理事>

藤本啓治	小林正之	白木隆士	木下裕介	堀口泰輔
中谷晃之	山本哲	前中孝文	増田博	長谷川利雄
貴島浩二	宮田重樹	神藤佳孝	宮崎 浩	

以上 14 名（総会承認必要）

<理事>

	大阪大学	大阪公大	大阪医薬大	関西医大	近畿大学	その他
1	前中 孝文	増田 博	長谷川 利雄	藤本 啓治	貴島 浩二	宮田 重樹
2	邊見 俊一	木下裕介	中川 浩彰	和田 孝彦	小林 正之	中塚 映政
3	荻野 晃	吉瀬 洋一	堀口 泰輔	宮島 茂夫	岸本 英樹	村上 仁志
4	岸本 成人	調子 和則	中野 晋吾	河合大五郎	山本 哲	
5	清水 広太	宮口 正継	梁 裕昭	竹口 輝彦	山口 眞一	会長推薦
6	白木 隆士	明石 健一	吉村 弘治	夫成 浩征	宮崎 浩	森下 忍
7	神藤 佳孝	榎本 誠	山本 善哉	中谷 晃之	橋本 和喜	河崎 美也子
8	片岡英一郎	越宗 勝	小坂理也	大窪 博		
新	史 賢林	水沢 慶一				
	吉田 清志					

合計 名（理事定員は 30 名から 50 名）

（任期は令和 7 年 3 月 31 日まで。再任をお願いすることがあります。）

次回以降にも変更はありうるが、承認された。

4、今後の研修会について

堀口副会長

5、今後の研修会について～基本対面研修会とする件～

藤本会長

OCOA 単独主催研修会について、その開催形式について議論された

堀口副会長より、対面開催とウェブ開催での費用などを含めた比較資料が提示された

- ・ウェブ開催の方が、会場費が少なく、単位申請に伴う収入は多くなる
- ・対面開催では、受付などに人員が必要となり、労務負担が大きく人件費も増える
- ・メーカーから会場提供や労務提供を受けられる場合もあるが、少数である

意見として

- ・ウェブ研修会での単位などの事務作業は膨大でボランティアで理事が続けるのは無理がある
- ・ウェブ研修会での黒字は労働の対価として非常に少ない人件費が前提となっており、それは不合理である
- ・対面研修会のみにするなら、協賛が得られるときだけにして回数を減らすことも考慮する
- ・コロナ前は対面研修会ができていたのだから、メーカーに強く協力を依頼すべきではないか

【今後の研修会開催形式について】

共催研修会 ・対面開催 ・対面+ハイブリッド開催 ・対面+ハイブリッド+WEB開催

単独開催（単独開催が必要な研修会：日本医師会認定健康スポーツ医学、再研修会を申請する場合）

・対面開催 ・WEB開催

上記について、以下の提案があり協議され、承認された。

- ・令和6年3月の研修会は、対面であれば会場の選定・予約も難しいことがあり、中止とする
- ・今後の共催研修会については基本的に対面開催で願います
- ・共催研修会の新規依頼は対面開催のみ受け付ける

6、会員動態

白木副会長

前回理事会（令和5年6月10日 正会員482名）以降 新入会 1名

前野孝史先生 令和5年7月1日入会 正会員

前回理事会（令和5年6月10日）以降 退会 4名（内正会員3名 特別会員1名）

小島幸雄 先生 令和5年6月27日退会届戻出。 令和4年4月16日ご逝去

前野岳敏 先生 令和5年7月1日退会。 ご高齢のため。OCAO 特別会員。

吉川隆啓 先生 令和5年7月25日退会届戻出。 令和5年6月26日ご逝去

村上白土 先生 令和5年8月24日退会届戻出。 令和5年8月18日ご逝去

令和5年8月24日現在

正会員 480名

特別会員 6名（うち3名がJCOA名誉会員）

480+6の486名が最新名簿(白木管理分)上の通しナンバーの最終番号

顧問(現役教授) 6名 近畿大学赤木教授が退官されて、後藤公志(こうじ)先生が就任
(前大阪大学 菅本一臣教授)5/15 総会後に名誉会員へ移動し1名減。

特別顧問 1名 茂松 日医副会長(正会員に含む)

名誉会員(元教授等) 10名 (菅本前教授が総会で決定) 1名増。

(赤木将男前教授が来年の総会で就任予定)

合計 502名 (JCOA名誉会員が計6名) 前中孝文先生が令和5年度JCOA総会で、
JCOA名誉会員に正式に決定し1名追加

JCOA正会員は

OCOA 正会員 480 名+OCOA 特別会員 6 名=486 名-JCOA 名誉会員 6 名=480 名
上記が報告され、承認された。

7、ロコモ健康フォーラム 2023 について

木下副会長

令和 5 年 10 月 28 日 14:00 阿倍野区民センター大ホール

主題 「屋内から屋外へ！ ロコモを知って元気で行こう！」

講演 1：要介護リスクを高めるフレイルとロコモって何？～元気な 80 歳をめざして～

講師 大成整形外科院長 大成浩征

講演 2：ロコトレ教室 講師：木下整形外科医院院長 木下裕介 宮田医院院長 宮田重樹

ゲストトーク：ラジオパーソナリティー 妹尾和夫 氏

- ・出務依頼 小林、白木、神藤、中野（敬称略）
- ・共催メーカー（現在 4 社）をさらに募集する
- ・ロコトレ指導するロコモコーディネーター（出務費 4,000 円）計 6 名が決定された
- ・申し込み用チラシが紹介され配布された

以上、協議され承認された

8、JCOA シンポジウム出席者について

宮崎理事

令和 5 年度 JCOA シンポジウム「医業類似行為の広告に関して ―ネット広告なども含めて―」

令和 5 年 11 月 19 日（日）11:00～16:00 品川プリンスホテル

参加費：3,000 円（日本整形外科学会教育研修単位取得費、昼食代（軽食）含む）

参加申込書が紹介され、参加費は OCOA でまとめて支払い

参加希望者は、宮崎理事まで 10 月 20 日まで連絡（出務費 10,000 円）

9、会員情報のデータベース管理に関して

神藤理事

- 1) 会員情報とメールアドレスのリンク
- 2) 携帯情報登録による災害時使用
- 3) グーグルフォームによる会員情報登録

以上を目的に構築していくことが承認された（登録先 <https://ocoa.jp>・・・/）

10、新入会員の WEB 登録に関して

神藤理事

- 1) 紙登録から Web へ変更
- 2) 基本的にメールアドレスは必須

以上が承認された（登録先 <https://forms>・・・）

11、セラピスト研修会に関して

山本（善）理事

令和 5 年度 第 17 回大阪運動器リハセラピスト資格継続研修会

令和 5 年 10 月 29 日（日）12:00～16:30 大阪府医師協同組合本部 8F 大ホール

開催計画進行状況

- * 講師 および 演題の依頼 済み
- * 日本運動器科学会資格継続単位 4 単位認定済み

(ロコモコーディネーター資格継続研修単位2単位認定済み)

セラピスト研修を受ける方が、ロコモコーディネーターの単位を上乗せでとれる形で受付予定

* 広報 OCOA ホームページへの掲載、NETLINX による会員への FAX

状況により定期研修会送付物への同封依頼

* 受付方法 原則として OCOA ホームページより Web にて受付、8/28 から開始予定

* 定員について

会場は、フルにいれば 180 人 であるが、現状、資格継続の緩和処置は続いており、

昨年通り定員 90 名で受付を開始する。応募者が多ければ定員を増やすことを検討

* 出務予定 (敬称略) 委員長 (山本)、藤本会長、堀口副会長、中谷副会長、

岸本英樹、吉村弘治、明石健一、榎本 誠、清水広太、和田孝彦

12、大阪城トライアスロン 2023、大阪マラソンに関して 大窪理事 荻野理事

1、大阪城トライアスロン 2023 大会救護所出務の報告 (5/28(日) エリート/エイジ競技)

・アジアトライアスロンカップ/ 大阪城トライアスロン 2023 として開催

・参加人数 エリート男子 60 名女子 29 名 (内 30 名 海外選手) エイジ 630 名

・OCOA から大窪出務 (フィニッシュ救護所)

・前回大会からの変更点

1) コースの変更 2) エリートのレースがアジアカップとなったため、海外選手の参加

3) エリートのバイクではモーターバイクメディカルが集団を追従

4) COVID-19 対策がほぼなし

・救護所受診状況 合計 33 名 (エリート 12 名 エイジ 20 名 一般 1 名)

軽度熱中症と打撲挫傷が大部分 (日中気温 32°C)、救急搬送 1 名 (全身打撲 骨折なし)

・来年も OCOA に出務要請される見込み

トライアスロンに関する追加 (荻野理事)

来年度のトライアスロンがワールドカップになった場合は、土日 2 日間の開催になる

土曜日がエリート、日曜日が一般になるが、土曜日の出務の Dr が少ないのではないかと

土曜日の拘束時間は朝 7 時頃から、エリートなので終了は 14 時頃までと思われる

来年正式な日程が発表された時点で早期に出務に対応することになり、承認された

2、2024 年大阪マラソン (令和 6 年 2 月 25 日 (日) 開催予定)

・正式な出務依頼は今年 10 月頃、今年同様に 50 名の出務依頼となる見込み

・マラソン後の打ち上げにホテルニューオオタニ “マンハッタン・クレイン” 予約済

[報告事項]

1、JCOA 会員調査報告

長谷川理事

各都道府県 OCA の会員数および定款、会則の入会条件を調査した。

(結果) JCOA/県 COA 会員数比で 90%未満の都道府県が 4 つ存在し、54.8% (219/400) と著し

く低い都道府県もあった。また入会に JCOA および日整会への入会を必須とする都道府県

COA は多かったが、医師会への入会を必須する COA は多くは無かった

(結論) JCOA は各都道府県 COA の連合体であり、JCOA 定款・入会規則では各都道府県 OCA の入会規則を満たせば加入できることになっている。このことから各都道府県 COA の定款・入会規則が重要で見直す必要がある。また JCOA は日医や日整会と協調して行動することが必然であり、そのために各都道府県 COA 会員は医師会に所属し日整会会員である必要がある。

2、令和5年度第1回災害医療チーム検討委員会 6/8・Web 神藤理事

決議事項

1. 第36回 JCOA 学術集会(千葉)におけるシンポジウムについて(次の内容で構成)
タイトル「災害に備えたクリニックでの事業継続計画(BCP)は(本当に)必要か？」
総合討論の内容 ・災害に備えたクリニックでの事業継続計画(BCP)は(本当に)必要か
・クリニックのBCPはどう作り上げていくか。

報告事項

1. 第5回 JCOA 災害医療チーム研修会の報告
令和5年2月5日(日) ステーションコンファレンス東京(ハイブリッド開催)
(会場参加50名、WEB参加200名) ※オンデマンド配信し多くの会員が視聴
 - ・ 第一部 JCOADiT 検討委員会の活動報告
 - 講演1: 災害時 JCOADiT に何を求める? ~会員アンケート調査より~
 - 講演2: 北海道臨床整形外科医会作成 JCOADiT 検討委員会案内冊子の紹介
 - 講演3: 災害時の薬剤供給に関するローリングストック 大阪鉄道病院の例
 - ・ 第二部: 研修講演: 災害時における避難所で役立つ外傷対応基礎知識
 - ・ 第三部: 実技訓練: 整形外科医でもできる災害時の緊急対応 ~実技編~
2. 第2回 JCOADiT 全国実務担当者会議に関して 令和5年3月26日(日) ウェブ会議
3. 「JMAT 携行医薬品リスト・携行資器材リスト」日本医師会からの意見募集に関して
日本医師会からの意見募集に関して、本委員会内で協議し、日医へ報告された。
4. 日整会雑誌に掲載された日整会学術総会シンポジウムの講演内容の報告(河村英徳理事)
5. 日整会災害対応委員会について
理事に東京都立広尾病院院長の田尻康人先生が就任、河村英徳委員の後任に濱邊卓也副委員長が推薦
6. 第34回日本運動器科学会学術集会について
運営本部と調整の結果、次の内容でインテンシブコースを構成することが報告された。
 - (1) タイトル インテンシブコース: 危機管理 ~運動器専門医の役割
 - (3) 災害時に JRAT が担う避難所での運動器の危機管理 (内容: 避難所でリハビリを行う)
 - (4) JCOADiT の危機管理委員会としての活動(JCOA の取り組み) カワムラ整形外科 河村英徳
 - (5) 東京都の災害時医療体制について 東京都立広尾病院 田尻康人
 - (6) 戦時における整形外科医の役割について 江戸川病院慶友人工関節センター 泉田良一

3、令和5年度第1回社会保険等検討委員会 7/30・東京 神藤理事

理事長挨拶 新井理事長は、日整会名誉会員に推挙された

報告事項

1. 2022 年度 10,11,12 月レセプト調査報告に関して（金淵理事）
無床診では 2021 年と比較してレセプト枚数・延べ人数は増え、診療報酬も増加したが、1 件当たりの点数、平均通院日数は減少した。
2. 外保連報告に関して
手術委員会では K コードの整理が始まり令和 8 年度にはほぼ変更される。末梢神経ラジオ波焼却療法 15,000 点（ディスプレイ用品 12,000 円、技術料 30,000 円）がつけられたが末梢神経高周波凝固療法とのバランスをとる予定で、試案は日整会が日本関節病学会の代理として外保連に提出する。
3. 内保連報告に関して（丸山委員）
ロコモフレイル指導管理料、運動量増加機器加算の適応拡大、運動器リハビリテーション 1 の適正評価、運動器リハビリテーション急性増悪の定義変更（ロコモ 25 使用）、運動器リハビリテーション起算日の変更について説明した。
7. 令和 6 年度診療報酬改定の厚労省ヒアリングについて
金淵理事は、超音波ガイド下腕神経叢麻酔について、合併症減少のエビデンスを出す事を要求されたと報告した。神藤委員はロコモ、フレイル指導管理料を算定することにより、要支援・要介護になる人数がどの程度減少するかを示すことを要求されたと報告した。平泉外保連 WG 委員長より、外保連事務局から JCOA と運動器科学会の要望書の数が多いこと、記載ルールの順守がされていないこと、再提出要望書の不備、共同提案時の擦り合わせの不備、提出学会の変更の連絡不備等について指摘があったと報告があった。寺門理事は、二次性骨折予防継続管理料：対象疾患の拡大について、部位別治療率のデータ、リエゾンチームのエビデンスを示すよう要求され、また他の項目についても質問があるので、注意が必要であると報告した。
9. 二次性骨折予防継続管理料の都道府県届け出数について（神藤委員）
各県届け出受理件数累計について解説。大阪、兵庫、東京、千葉、埼玉が多い傾向にあった。

検討事項

1. 令和 5 年度 JCOA 保険審査委員会議（主催：JCOA、外用製剤協議会）について
 - ・日時：令和 5 年 9 月 9 日（土）16 時～19 時 30 分
 - ・場所：品川プリンスホテル
 保険審査委員会議
 審査上検討を要する事案（注意を要する請求事例、再審査事例など）第 1 部・第 2 部
 合同講演会 「健康日本 21 の今後について（仮題）」講師 厚労省健康局 小田琢也先生
2. JCOA 保険審査委員会議における設問の決定
第 1 部設問案について 21 問、第 2 部設問案について 19 問を採用することとした。
(IT 戦略委員会にアンケート調査を依頼して、8 月 21 日までに審査委員に回答してもらう)

4、公益社団法人日本整形外科学会令和 5 年度第 2 回理事会 6/15・東京 神藤理事

決議事項

1. 令和 3 年度各種委員会等委員及びアドバイザーの件
OCAO 長谷川利雄先生がメンバーシップ委員会委員に委嘱、承認された
2. 令和 3 年度学術集会会長等選挙管理委員会委員委嘱承認の件
3. 会員の入会承認の件（神藤理事）

報告事項

1. 代表理事および業務執行理事の報告
2. 各種委員会等報告 (1)令和5年度第1回医薬品・医療機器評価委員会 (5/12) (神藤理事)
3. リバース型人工肩関節全置換術適正使用基準の改定
4. 診療ガイドライン作成支援業務委託基本契約
5. 変形性膝関節症ガイドラインの出版契約
6. 脊椎脊髄病領域学会の共通講習申請を日整会で実施する件
7. 第148回,第149回ロコモ チャレンジ! 推進協議会 (4/27,5/23)
8. 会員の退会報告 (神藤理事)

5、公益社団法人日本整形外科学会令和5年度第3回理事会 7/12・東京 神藤理事 決議事項

1. 2022年役員・代議員懇談会開催案内承認の件
2. 令和5年度各種委員会等委員及びアドバイザーの追加・変更の件
長谷川利雄理事がメンバーシップ委員会委員長に就任され、ご挨拶を頂きました。
3. 令和4年度日整会脊椎内視鏡下手術・技術認定医更新審査合格者承認の件
4. 会員の入会承認の件 (神藤理事)

報告・審議事項

1. 会員の退会報告 (神藤理事)
2. 黒木良克、馬場久敏名誉会員のご逝去
3. 代表理事および業務執行理事の報告
4. 各種委員会等報告
5. 第150回ロコモチャレンジ! 推進協議会 (6/27)
6. 日整会100年プロジェクト推進会議

6、第26回テニス部会 6/18・大阪 岸本(成)理事(荻野理事が報告)

場所 江坂テニスガーデン アウトドアテニスコート

参加人数 8名 (栗本、小堀、岩宮、中川、福田、岸本、井阪、荻野) (敬称略)

江坂テニスセンター施設料 85,778円 参加者からの徴収額 36,000円 (収支差額 49,778円)

7、令和5年度第2回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会 及び整形外科医政協議会執行委員会 6/25・東京 貴島理事

【審議事項】

- ・各県臨床整形外科医会が発行する会報等のJCOAウェブサイトへの掲載が承認された。
OCOAから会報(PDFデータ)を提出済。
- ・小冊子「接骨院ってどんなところ？」のJCOAウェブサイトでの公開が承認された。

【各種報告事項】

- ・「運動器の健康・日本協会」が本年4月に「認定スクールトレーナー制度」の創設を決めた内容の新聞記事が紹介された。今後、理学療法士のスクールトレーナー制度の動向に注意が必要である。
- ・要望書(脊柱側弯症に対する検診機器を用いた全国での検診実施に向けた学校健診における機器検診への支援継続)が文科省に提出された。

- ・「成育基本法推進議員連盟」第20回総会における「こども政策について団体ヒアリング」で、日本臨床整形外科学会より、新井理事長がコロナに伴う子どもの体力低下、運動不足、運動習慣、運動器検診の意義等についてコメントした。

8、令和5年度第3回 一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会 及び整形外科医政協議会執行委員会 8/6・東京 貴島理事

【審議事項】

- ・令和6・7年度の各ブロックからの役員選挙管理委員会及び代議員選挙管理委員会委員の委嘱が承認された。(近畿ブロックからは和歌山の先生にお願いをした)

【各種報告事項】

- ・慢性痛対策の法制化の動きについて
ペインクリニックを専門とする医師が慢性痛に罹患している患者を救済するというを目的に「慢性の痛み（難治性疼痛）対策基本法（仮称）」の立法化を目指している。
問題点として、1) 定義が曖昧であり、慢性痛の現状への疑問、2) 基本理念における「医療関係者（看護師、理学療法士、医療類似行為者が含まれる）の有機的連携」に対する懸念、3) 本法案に対する日本医師会のスタンス（法案の立法化には反対の立場をとっている）が挙げられている。
- ・認定スクールトレーナーの書籍出版について
来年4月からスクールトレーナー制度のモデル事業が開始される予定に合わせて「理学療法士のための学校における運動器疾患・障害の予防教育マニュアル - 認定スクールトレーナーの活動の手引き -」が出版予定されていることが報告された。各地でのスクールトレーナー制度の今後の動向についての情報があれば提供して頂くようお願いがあった。

9、令和5年度第1回学会雑誌編集委員会 7/12・WEB 山口理事

【報告事項】

- ・雑誌第119号発行、投稿論文の状況、査読委員交代について

【協議事項】

- ・新投稿・査読システム
今回（第36回）の学術集会発表演題論文の査読は従来の方法、第37回より採用する新投稿システムの採用など変更があり、投稿規定集と査読委員会内規の改定を近々公開してから新査読システムの運用を開始する

10、第65回 大阪整形外科セミナー世話人会 8/5・大阪 山口理事

OCOAより3名参加（岸本成、小坂、山口眞（敬称略））

第65回大阪整形外科セミナー（ハイブリッド開催）

2023年8月5日（土）15:00～ TKP ガーデンシティ大阪淀屋橋 10階

- ・旭化成と（新しく）第一三共の共催で、年2回会を継続（代表世話人：大野先生）される
- ・今回より大阪整形外科症例検討会から会の名称が変更、演題数が6→4演題に減った
- ・次回第66回は2024年2月10日予定、当番世話人は岸本成人先生（岸本整形外科）

1 1、会報誌・会員名簿発行報告

調子理事

- ・7月発行の会報誌は、ホームページの充実により掲載記事を削減、印刷費（1,244,850円）と軽減
- ・会員名簿はPDF化した名簿を広報委員会で校正、ネット印刷を利用し印刷費（102,960円）と軽減
- ・PDF単独の発行でも広告収益が得られるか等を勘案し、会報・会員名簿の電子化を検討する

1 2、会報誌・名簿広告協賛についての調査報告

岸本（英）理事

- ・会報誌協賛企業の動向

単価の高いものは協賛数が減少傾向である。

前年度に協賛を得ており実績のある企業は継続して協賛を得られやすい。

新規に協賛を得ることはハードルが高く、

新規に協賛を得られた企業は、中間のもの（1頁）を選ぶ傾向が強い。

- ・電子化へ向けてのアンケート調査

会報誌および名簿を電子化した際の広告協賛について15社から回答が得られた。

電子化しても引き続き協賛したいという回答を14社から得た。協賛辞退は1社であった。

新規の協賛希望企業は得られなかった。

1 3、令和5年度第6回ホームページ管理委員会

8/8・WEB 宮口理事

【報告事項】

- ・HP内掲示物の修正やアップデート、HPにおける掲示内容訂正の手順について

一般の会員や理事先生方からお気付きの点がある場合は、club ocoa や silver のメーリングリストで情報をいただき、その都度HP管理委員会内でのメール稟議で内容を確認した上、委員長からローカルサポート社に修正を依頼する。

- ・大阪臨床整形外科医会スポーツ研修会、第360回 OCOA 研修会、をオンデマンド閲覧可能とした
- ・ホームページアクセス状況 5月1144、6月1434、7月1304 と安定
- ・バナー広告を出していただいている病院へ患者様を紹介する際には、
OCOA 会員であることを記載した診療情報提供書を作成して渡してください。

1 4、整形外科開業オンラインセミナー

7/29・WEB 邊見理事

- ・参加者は、2021年18人、2022年38人に比べ本年度は51人と大幅に増加した。OCOA 会員35人、他府県のCOA 会員12人おられ、今後も開業後に役立つような講演を入れていきたい。
- ・OCOA 未入会リストを提示。医師会入会+OCOA 入会で勧めてください。

1 5、研修会実施報告

堀口副会長

第360回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年6月17日 WEB開催 OCOA 単独）

参加者数 109名（会員 68名 非会員 41名）

講演Ⅰ 日整会 N3、12 日医 9 講演Ⅱ 日整会 N5 日医 15

講演Ⅲ 日整会 N3、7、SS 日医 19

大阪臨床整形外科医会特別研修会（令和5年7月1日 ハイブリッド開催 共催:ツムラ）

参加者数 99名（会員 73名 非会員 26名）

会場 46名（会員 38名、非会員 8名） WEB 53名（会員 35名 非会員 18名）

講演Ⅰ 日整会 N1、7 日医 83、 講演Ⅱ 日整会 N12、13、R 日医 84

日本リウマチ学会（講演Ⅰ、Ⅱ）（各々1単位）

日本リハビリテーション医学会、日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医 1単位、

日本リハビリテーション医学会認定臨床医 10単位（講演Ⅱ）

第361回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年8月5日 対面開催 共催：東和薬品）

参加者数 105名（会員 87名 非会員 18名）

講演Ⅰ 日整会 N4、6、R 日医 77（骨粗鬆症）、 講演Ⅱ 日整会 N1、2 日医 57

日本リウマチ学会（講演Ⅰ）（1単位） 日本骨粗鬆症学会（講演Ⅰ）5単位

第362回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年8月19日 対面開催 共催：旭化成ファーマ）

参加者数 134名（会員 102名 非会員 32名）

講演Ⅰ 日整会 N4、7、SS 日医 77、 講演Ⅱ 日整会 N8、10 日医 9

16、その他

吉村理事

理事会出欠連絡はお早めをお願いいたします

この議事録は、

定款第40条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 5 年 9 月 2 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

藤本 啓治



監 事

栗本 一孝



監 事

山本 哲



